

2023年5月9日

# 「名ばかりにしない」企業ビジョンの進捗を数値化 不動産投資の楽待がユーザー調査を実施

2016年から毎年実施、今回は624名が回答



国内最大の不動産投資サイト「楽待 (<https://www.rakumachi.jp>)」を運営する株式会社ファーストロジック(本社:東京都中央区、東証スタンダード、証券コード:6037)では、楽待新聞の読者を対象に、サービスの満足度や「公正な不動産投資市場を創造する」という当社のビジョンに対する評価などを質問するアンケート調査を実施しました。この調査は、2016年から年に1回以上のペースで実施しており、調査で得られた回答はすべて社員が目を通しています。今回の調査の回答期間は2023年3月8日～27日で、有効回答数は624件です。近年、企業の存在意義である「パーパス」を意識した「パーパス経営」が注目されていますが、当社においても利益追求だけでなく、ビジョン達成のための活動に注力しています。

## ■ビジョンへの評価は変わらず、各ミッションへの評価がやや向上

当社は「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンを掲げており、ビジョン実現のために「不動産投資家の支援」「不動産業界の健全化」「不動産情報の透明性向上」という3つのミッションに取り組んでいます。調査では、それぞれの項目において「ビジョンとミッションに即した運営ができているか」について5段階で評価していただきました。結果は以下の通りです。

- ・「公正な不動産投資市場を創造する」 :3.49 (前年比±0)
- ・「不動産投資家の支援」 :3.63 (前年比+0.01)
- ・「不動産業界の健全化」 :3.42 (前年比±0)
- ・「不動産情報の透明性向上」 :3.45 (前年比+0.02)

評価についての自由回答では「不動産投資のサイトではあまり取り上げられない、不動産投資の負の側面も伝えている」「情報の非対称性改善に寄与していると思う」という評価もある一方、「まだまだ不透明な業界だと思う」「よくわからない」という評価もいただきました。利用者からの評価を真摯に受け止め、今後の事業運営やサービス開発に反映してまいります。

## ■「誰もが安心して不動産投資をできる世の中に」ビジョンを実現するための取組み

不動産業界においては、かねてより不動産会社と不動産投資家の「情報の非対称性」が問題となっています。そのため、当社が運営する「楽待」では、不動産投資の正しい情報の配信や、適切な投資判断を促すサービスや機能を提供しています。具体的なミッションと、取組みの一部をご紹介します。



### <不動産投資家の支援>

不動産投資家を支援するため、中立的な視点で、不動産の基礎知識と最新情報を提供します。代表的な取り組みでいうと、楽待の物件情報ページにおける「積算価格シミュレーション」「キャッシュフローシミュレーション」機能です。物件の売り出し価格が適切かどうか、特に初心者の方は判断が難しいものです。そこで、購入金額が適切かどうか、購入したらどれくらいの手残りになるのかを、本シミュレーションが瞬時に計算をしてくれます。

また、「楽待新聞」や楽待の公式 YouTube チャンネル(登録者数 41.8 万人)では、不動産投資の失敗事例や成功事例、基礎情報から最新ニュースまで幅広く取り上げています。

### <不動産業界の健全化>

すべての人が安心して不動産投資を行えるように、健全な環境作りを促進します。そのための取り組みとして、当社では「不動産会社の審査」及び「ペナルティ制度」を設けています。専門部署による契約締結前の審査に加え、当社サイトに登録した後も定期的にチェックを行い、問題があると判断した場合には取引停止措置をとります。

また、不動産公正取引協議会連合会による「不動産の表示に関する公正競争規約」に基づき、物件掲載に関するルールを定めています。ルールに違反した場合は「ペナルティ制度」のもと、サイトの利用停止や退会の措置をとります。また、ルールを運用した結果は半期ごとにコーポレートサイトで報告をしています。

### <不動産情報の透明性向上>

より多くの正確な物件情報を提供することで、投資家と不動産会社、双方にとってオープンな市場創りを目指します。楽待のサイトには、全国 4500 社以上の不動産会社が収益物件を掲載しています。5 万件以上の物件情報が公開されているため、投資家はエリアの価格や利回りの相場を知ることができます。また、表にだせない物件情報は、特許を取得した独自のサービスを通じて紹介を受けることができます。最近では、「路線価」「公示・基準地価」「洪水ハザードマップ」「エリア別の空室率」を一括でチェックできる「賃貸経営マップ」という機能をリリースしました。

## 【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(\*)の不動産投資サイトです。全国4500社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式YouTube「不動産投資の楽待(らくまち)」はチャンネル登録者数41.8万人、総再生回数は1億9000万回にのぼります。(2023年5月時点)

不動産業界のDX(デジタルトランスフォーメーション)を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(\*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

## 【会社概要】

社名:株式会社ファーストロジック

URL:<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場:東証スタンダード(証券コード:6037)

本社:東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立:2005年8月23日

事業内容:国内最大の不動産投資サイト「楽待」の運営

## 【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当:金子(かねこ)・尾藤(びとう)

携帯電話:080-4129-5743

固定電話:03-6833-9438

E-mail:[rakumachi@firstlogic.co.jp](mailto:rakumachi@firstlogic.co.jp)

\*1『物件数 No.1』:日本マーケティングリサーチ機構調べ(2022年12月)

『使いやすさ No.1』:ゴメス・コンサルティング調べ(2022年12月)

『利用者数 No.1』:自社調べ(2022年12月)

\*2 自社調べ(2023年4月)